

N F 通信

ice arther



Vol.13

column

01

専門家コラム

西村医院 小児科医師 瀧上 佐智子さん



マルトリートメントという言葉をご存知ですか？

日本語では不適切な養育（大人から子どもに対する避けたい関わり）を意味します。体罰や虐待といった行為はもちろんですが、たとえば「勉強しなさい」「早く片付けしなさい」など普段からなにげなく言っている事も、子どもの能力を超えた要求や、高圧的で強制的な発言で子どもの心が傷つく場合は「マルトリートメント」に当たります。そんなことを聞いたらこれからどの様に子どもと接すれば良いか不安になると思います。でもご心配なく。難しく考えず子どものためを思って一生懸命に子育てをしている訳ですから今まで通り普通に接すれば良いと思います。ただ子どもに対して成長のためにと頑張っていて向き合う中で、中々上手くいかず何とかしようと思うのではないのでしょうか。怠けている？甘えている？だから私がしっかりとガツンと言わなくてはと頑張るあまり余計に力が入ってしまう事があるかもしれません。そんな時「これってマルトリートメントなのかな」と立ち止まってみる、考えてみる必要があるという事です。

お父さんお母さんの物事の捉え方で考えるのではなく、我が子は何で今できないのだろうか？と子供の気持ちを考えてみてください。子育ては時間がかかります。成果が今見えない山登りの様です。しんどいけどふと振り返ると随分登っていることに気づく、みたいな。

あなたも投稿してみませんか

採用者には、こども商品券贈呈！



子育てコンシェルジュより

やっと季節が秋らしくなってきました。これからは外でのびのび遊べますね。近隣の公園などでも、お子様と一緒に過ごすパパやジジをお見かけします。お子様が無邪気に遊べるお年頃に、いっぱい遊んでくださる姿、嬉しいです。

広々とした公園で走り回るのも楽しいですが、町内にはその土地の地形や植栽を活かした公園がいくつもあります。樹木の根が地表にうねうねと出ている場所、溶岩流の跡、草の生い茂った斜面などは、冒険心をそそられます。当然歩きにくいですが、ちょっとした探検気ごっこができそうです。

「人類史上、最も歩いていない。」と言われる今の子ども達。平らな道だけでなく、“でこぼこ地面”の面白さに気づけたら楽しいと思います。

